

「マリアのやり方」で私たちの時代の世界に近づく

キュン・ナム（クリスチーナ）・キム



信仰は受動的なものではなく、積極的な参加を求めます。シャミナード神父は時代の状況に対処するにあたって、常に積極的で前向きでしたし、そこに神の存在を感じていました。同じように、マリアも自分の周りの状況に常に積極的で前向きに対処しました。

マリアニストの理想とビジョンは、この世界で神のみ旨を果たすことです。この世に神のみ旨を実現するために、私たちは新しいアイディアとミッションの意識を持ってこの世界の中にいる必要があります。この世界と繋がるマリアの特別なやり方、例えば、聞くこと、教育すること、和解（ゆるすこと）、連帯、熟慮などは、非常に積極的で前向きな宣教者として、マリアニストの精神を生きる方法です。

シャミナード神父はこの瞬間にも語ります。：神のみ旨を実現するために新しい時代に新しいミッションを携えて「マリアのやり方」で世の中に入って行きなさい。

キュン・ナム（クリスチーナ）・キム

韓国のソウル MLC 代表

韓国ソウルにある共同体の特集

- マリアニストよ、共に -

開かれた共同体、魅力ある共同体を作る

共同体 - 2019年のソウル MLC の目標は、「マリアニストよ、共に、開かれた共同体、魅力ある共同体を作る」です。

ソウル MLC の 12 の共同体は、この目標に向かって国際会議で提起された課題を中心に行動計画を策定しました。これまでの活動は次のものが含まれています。祈り（マリアニストによる奉獻の祈りを毎日）、毎月第一日曜日のミサ、共同体間の交流、靈的成長のために共同体間での靈的分かち合い（2019年、アンドレ・フェティス師による著書「エルサレムからソウルへひとつの心・ひとつの魂でマリアニスト共同体を」を使っています）、マリアニスト家族の行事に参加、黙想会などです。今年は特にそれぞれの共同体で信徒使徒職の育成に力を入れ、以下に挙げる使徒的活動を展開し実行してきています。孤児院への寄付と訪問、アフリカへの寄付、音楽バンド活動、兵士に向けての軽食の準備など。



マドレーヌとトランケレオン共同体が兵士に軽食を準備しています。



全ての MLC メンバーによる復活徹夜祭ミサ

養成 - 「マリアニストの養成」については、第七回国際会議で討議された課題のひとつで

すが、マリアニスト・カリスマとリーダーシップを網羅する 10 のテーマによるプログラムを作りました。四人の信徒のアニメータが養成のトレーニングを提供しています。2018 年には 17 人がトレーニングに参加し、2019 年 3 月にマリアニスト・カリスマに奉獻しました。現在 9 名の新しい志願者がトレーニングを受けています。



信徒マリアニスト（ジン - ポン（セバスチャン）リー）による信徒の養成



奉獻式

課題とやるべきこと - しかしながら、青年に近づき、惹きつけるためのマリアニスト活動は、達成するには依然として課題とやるべきことが残っています。

詳しくは以下にご連絡ください。

キュン・ナム（クリスチーナ）キム 010-8469-1025 Cell

Kpde6251@hanmail.net